

【重要】修士課程入学試験における外国語試験について

①外国語試験の実施方法について

本学院の修士課程入学試験では、出願時に提出のあった本学院指定の外国語外部試験（TOEIC、TOEFL、IELTS）のスコアをもって外国語試験の成績として判定いたします。

本学院修士課程の入学試験を受験予定の方は、出願期間までに余裕をもって下記試験を受験し、公式スコアを取得しておくようにしてください。

なお、TOEIC IP 及び TOEFL ITP などの団体受験制度によるスコア等は提出が認められませんので、下記で提出可能な試験かどうかを必ず確認願います。

提出可能な試験	提出不可な試験
TOEIC Listening & Reading test	TOEIC IP、TOEIC Speaking & Writing Tests、 TOEIC Speaking Test、TOEIC Bridge Test
TOEFL iBT	TOEFL ITP
IELTS (アカデミック・モジュール) (※)	IELTS (ジェネラル・トレーニング・モジュール)

(※) IELTS のスコアについては、出願する専攻によって取扱いが異なります。

応用物理学専攻、材料科学専攻、環境創生工学専攻については、IELTS のスコアの提出が認められませんので、ご注意願います。

☆提出可能な外国語外部試験のスコアは、入学試験実施日（1日目）から2年以内に受験したものととなります。

ただし、機械宇宙工学専攻、人間機械システムデザイン専攻、エネルギー環境システム専攻、量子理工学専攻については、入学試験実施日（1日目）から3年以内に受験したものの提出も認めます。

②提出方法について

入学願書提出時に、顔写真付きの公式スコアシート（認定証）の原本及びコピーの2種類を提出することが必要です。必ず出願時までに、公式スコアシートの原本を用意しておいてください。なお、複数種類のスコアを取得していても、提出できるスコアシートは1つのみです。

また、各英語試験実施事務局から、スコアシートを直接本学院に郵送し提出することは認めません。ただし、受験者本人宛の再発行が出来ない場合に限り、直接本学院へ郵送することを認めます。直接郵送する場合は、必ず事前に本学院まで連絡するようにしてください。事前に連絡がない場合、出願書類として認められない場合がありますのでご注意ください。

出願の時点で公式スコアが発行されていないもの（該当の試験は受験したが、まだ結果が届いていないもの）については、出願書類として認められませんので、外部試験の日程には十分注意をして受験するようにして下さい。

③英語を母国語とする国の出身者で、英語により大学（院）教育を受けた外国人留学生志願者について

英語を母国語とする国の出身者であって、上記指定の外国語外部試験を受験する機会がほとんどない外国人留学生については、英語により大学（院）教育を受けてきた場合に限り、スコアシートの提出を免除することがあります。免除を希望する志願者は、出願前に教務課大学院担当までご相談ください。なお、免除には、英語により大学（院）教育を受けてきたことを示す書類（大学等が公式に発行したものに限り）を出願書類に添付することが必要になりますので、あらかじめ準備してください。当該書類が添付されていない場合、免除は認められませんので、十分注意してください。

④入学者に求める外国語能力のレベル

下記の専攻・試験区分では、入学者に求める外国語（英語）能力のレベルを公開しております。受験前に出来るだけ当該スコアを獲得しておくことを推奨します。

専攻・試験区分	入学者に求める外国語（英語）能力のレベル
機械系／機械・宇宙航空工学系研究室群 (機械宇宙工学・人間機械システムデザイン・エネルギー環境システムの一部)	TOEIC L&R 550 点以上、 TOEFL iBT 48 点以上、 IELTS 5.5 点以上
環境フィールド工学	TOEIC L&R 500 点以上、 TOEFL iBT 52 点以上、 IELTS 4.5 点以上
北方圏環境政策工学	TOEIC L&R 500 点以上、 TOEFL iBT 52 点以上、 IELTS 4.5 点以上
環境創生工学	TOEIC L&R 500 点以上、 TOEFL iBT 40 点以上
環境循環システム	TOEIC L&R 550 点以上、 TOEFL iBT 55 点以上、 IELTS 5.5 点以上
共同資源工学	TOEIC L&R 670 点以上、 TOEFL iBT 70 点以上、 IELTS 6.0 点以上